

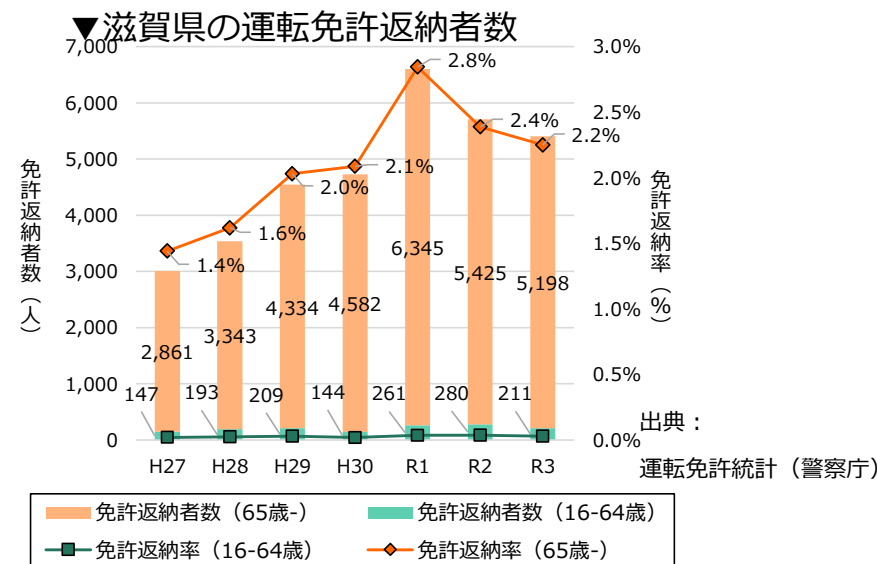
# 滋賀県が目指す地域交通の姿 (2040年代を見据えて) の考え方

# 「滋賀県が目指す地域交通」とは

誰もが、行きたいときに、行きたいところに移動ができる



自家用車所有者が増加  
⇒移動の自由



行きたいときに、行きたいところに移動ができる

「誰もが」運転できるわけではない  
(誰もがその可能性がある)  
ex) 免許未所持者、免許返納者、ケガ  
急病、故障



自家用車利用を一定の前提  
としつつ、地域交通により



- 自家用車を「使えない人」・「使えない時」  
でも日々の生活のための移動ができる。

+

- 自家用車を「使わない」  
という選択ができる。

地域特性に応じた  
移動手段により



今から20年後、2040年代を見据え

■ 現在の地域交通に対する課題が、  
新たな技術の活用などにより解決された姿

- 各地域公共交通計画が掲げる課題を抽出し、その課題が解決された未来の姿を描く

■ それぞれの地域の交通手段や、ライフスタイル等に応じた、県民の実感に合う姿

- 「生活拠点」と「活動拠点」との関係や、拠点間の移動手段を踏まえた地域分類ごとに、目指す姿を描く

# 各地域公共交通計画が掲げる課題・現状

## 運転手不足

- ・バス乗務員不足（大型2種免許保有者の減少・高齢化）【大津湖南】・バスやタクシーの乗務員不足【草津】
- ・交通事業者の乗務員不足【守山】
- ・スクールバスの運転手確保【東近江】・バス・タクシーの運転手不足と高齢化【東近江】
- ・運行事業者の運転手確保【長浜】

## 情報不足

- ・運行サービスに関する情報不足【大津湖南】
- ・JRと路線バス、路線バス同士の乗り継ぎに関する情報案内不足（連携不足）【草津】
- ・ダイヤ情報を入手しやすい環境整備【甲賀】
- ・バスの運行情報をリアルタイムに入手できる仕組み【長浜】

## 渋滞（自動車依存）

- ・交通渋滞により、地域公共交通の定時性・速達性の欠如【大津湖南】・過度な自動車依存により地域公共交通への無関心【大津湖南】
- ・主要道路や駅周辺の交通渋滞により、路線バス等の定時性・速達性の低下【草津】
- ・商業施設、文化施設、医療施設の郊外化によりマイカー利用が増加【草津】
- ・市外からの通勤、通学等の流入人口増に伴い交通渋滞が増加【草津】
- ・自動車依存体質【守山】
- ・児童・学生のおでかけ環境の整備【東近江】

## 交通弱者対応

- ・医療や福祉サービスを受けるための市域内や市域を跨ぐ移動への対応不足【大津湖南】
- ・交通弱者（高齢者（免許返納者）、小中高生）の多様な移動ニーズへの対応【大津】
- ・自由な移動手段を持たない高齢者の増加（高齢者の免許保有率増）への対応【草津】
- ・低床式バス車両や道路のバリアフリー化への対応【草津】
- ・少子高齢化（マイカー利用者からの転換含む）社会を見据え、誰もが移動できる環境整備【守山】
- ・将来を見据えた（高齢化進展）公共交通サービスの確保・維持【甲賀】・バリアフリー対応車両への更新【甲賀】
- ・学生（小・中・高）の通学需要に応じた運行方法やダイヤ改善【甲賀】・障がい者・高齢者の移動支援【甲賀】
- ・高齢者、免許返納者のマイカー以外のモビリティ確保【東近江】
- ・通学における交通手段の確保【湖東】・高齢者、障がい者の乗り継ぎ（停留所までの移動）に対する抵抗感【長浜】
- ・高齢者、免許返納者、障がい者、学生等のニーズにあった交通体系【長浜】

# 各地域公共交通計画が掲げる課題・現状

## 観光

- ・(信楽高原鐵道)観光路線としての魅力向上【甲賀】
- ・公共交通で観光地巡りができる環境の整備【甲賀】
- ・観光需要を踏まえ、ICTを活用した公共交通の情報提供【東近江】
- ・観光周遊時における移動手段の確保・利便性向上【湖東】

## 環境

- ・環境負荷低減のため、環境対応の車両導入【甲賀】

## 運行環境(ダイヤ、運行経路等)

- ・バス待ち環境がぜい弱【大津湖南】・事業者間で運賃收受方法の不統一【大津湖南】
- ・鉄道とバスが連携不足【大津】
- ・乗り継ぎ拠点の案内表示・バス待ち環境【甲賀】・運行方法の改善、運賃収入以外の収入源の確保【甲賀】・重複している路線のダイヤの見直し【甲賀】
- ・運行方法の改善、運賃収入以外の収入源の確保【甲賀】・将来の都市構造を見据えた路線再編【甲賀】
- ・鉄道・バスのスムーズな乗換【湖東】
- ・朝夕のピーク時と昼間帯の利用状況の不均衡【長浜】・バスの停留所、運行経路、運行形態の見直し【長浜】

## 輸送資源の有効活用等

- ・地域特性を踏まえた地域公共交通サービスの提供【大津】
- ・福祉有償運送や介護タクシー等多様な交通手段を選択できる環境整備【草津】
- ・既存の輸送資源の活用【長浜】・地域住民が主体となった交通体系の整備【長浜】

## その他

- ・駅周辺等の駐輪場不足への対応【草津】

# 地域分類の考え方

## 地域分類の特徴

地域分類	特徴	該当する主な地域
①	車利用が比較的少なく、人口密度も高いため、 <b>地域交通の積極的な利用を期待できる地域</b>	堅田駅・野洲駅以南の沿線
②	車利用は多いものの、人口密度が高く鉄道駅も近いため、 <b>車から地域交通への転換を期待できる地域</b>	野洲駅～長浜駅沿線、草津線
③	車利用が多く人口密度も低い、かつ鉄道の運行本数が少ないため、 <b>車との使い分けを前提としつつ、交通不便の改善を図るべき地域</b>	堅田駅・長浜駅以北、信楽線沿線
④	車利用が多く人口密度も低い、かつ鉄道駅が遠いため、 <b>車利用を主としつつ、最低限のサービスレベルを確保すべき地域</b>	周辺に鉄道駅のない地域

## 分類方法

地域区分	自動車分担率(通勤・通学) 60%未満	人口密度 500人/km <sup>2</sup> 以上	鉄道最寄駅距離 3km以内
①	○	○	○
②	×	○	○
③	×	×	○
④	×	×	×

凡例

鉄道	
JR新幹線	
JR在来線	
その他鉄道	
鉄道駅	
市町村界	
地域区分	
①	
②	
③	
④	

